

理由説明書

本市では、らくなん進都（高度集積地区）を南部創造のまちづくりの先導地区として位置付け、「らくなん進都（高度集積地区）まちづくり推進プログラム（平成21年5月策定）」に基づき、企業集積や良好な都市環境の形成に向けた取組等を図ってきた。また、「らくなん進都まちづくりの取組方針（平成26年度9月策定）」により、今後取り組むべき方針及び方策を取りまとめ、まちづくりを更に加速させていくこととしている。

当地区は、らくなん進都（高度集積地区）の鴨川以北に位置し、京都駅から南へ約1.5キロメートルの距離にあり、京都市の都心部に近接しているだけでなく、鉄道等の公共交通や京都高速道路油小路線といった広域交通網が充実した地域であり、ものづくり拠点として、本社機能・研究開発機能等の集積を誘導する地域に位置付けている。

本都市計画は、新しい京都の活力を支えるものづくり拠点として、駅周辺の利便性をいかし、ものづくり機能の更なる集積と高度利用化を図るため、らくなん進都鴨川以北産業集積地区を定めるものである。